



赤滝東方の地滑り地の状況

1



崩落した地滑り堆積物で谷が埋まり、元の林道の上を水が流れている。谷は玄武岩の礫が多い。

## 黒滝村赤滝東方

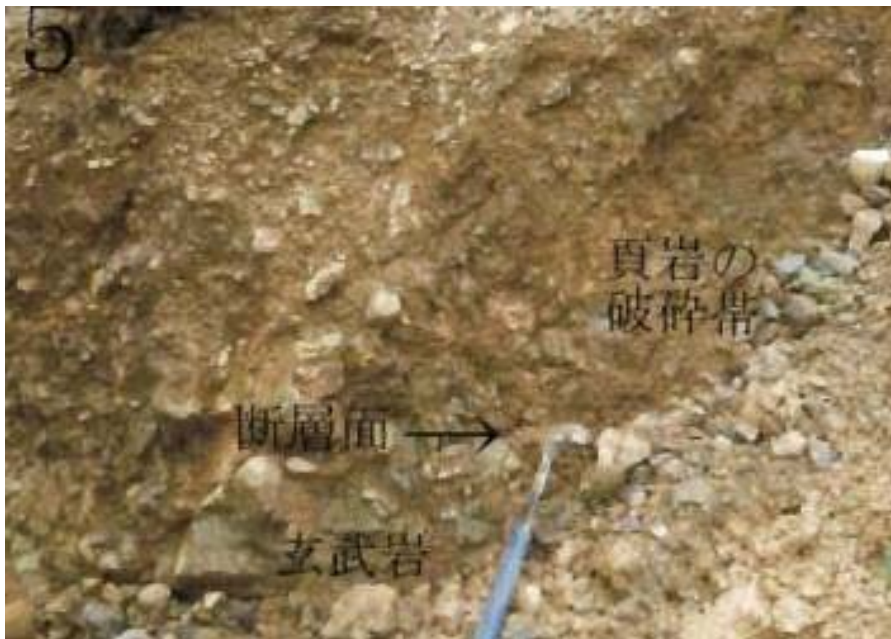


倒れている杉の木は二次的な地滑りによるものである。地滑りによる窪地が東西に3ヶ所みられる。最初に東側、次に西側、最後に中央がすべり、その後にの木を倒しているような崩落が生じている。



地滑りの窪みが3ヶ所にみられる。左手の地滑り堆積物は玄武岩の岩塊からなり、中央の付近まで頁岩と玄武岩質凝灰岩、右側では頁岩の岩塊が主をなしている。地滑り堆積物の重なりは玄武岩質凝灰岩が下で、頁岩が西側で上部にみられる。

# 黒滝村赤滝東方



上の写真のハンマーから下の写真のハンマーまでが9mある。この間は断層の破碎帯で、頁岩が砕かれている。断層の下方は玄武岩で、この境から水が湧出している。



地滑り地の東側の玄武岩の露頭



1回目の滑った後に崩落した杉の木や崩落土



斜面途中にとどまる玄武岩の大きな岩塊



崩壊土砂が川を埋めている様子